

亀山市

可能性に挑み 人とつながり  
未来を創る「亀山っ子」

学校教育ビジョン

概要版



令和4年3月  
亀山市

# 学校教育ビジョンの改定にあたって

このたび、令和4年度から5年間の本市における学校教育に関わる施策の根幹となる基本計画を示して、学校・家庭・地域・行政が連携し、市民が一体となって亀山市の学校教育を進めていくため、「亀山市学校教育ビジョン」を改定しました。

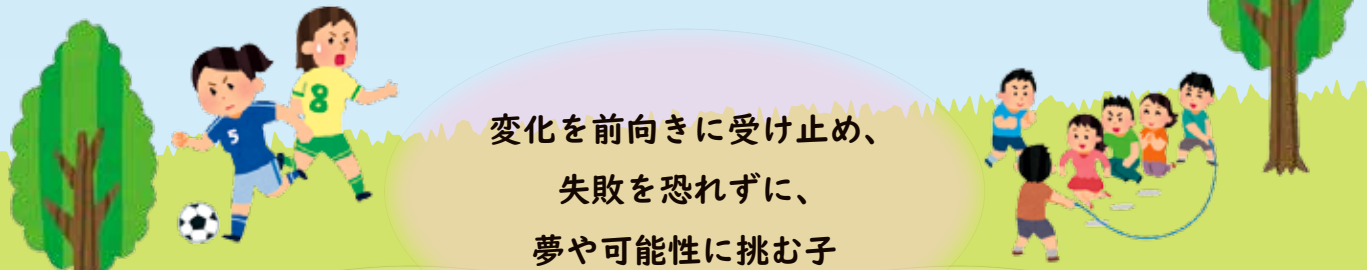
本ビジョンは、「亀山市教育大綱」の示す理念のもと、「第2次亀山市総合計画後期基本計画」をはじめ、「亀山市生涯学習計画」「文化芸術推進基本計画」等の関連計画との整合を図りつつ、学校教育の視点から、さまざまな分野における施策をまとめたものです。

教育を取り巻く社会情勢は、人口減少や少子高齢化、経済や社会のグローバル化、新型コロナウイルスの感染拡大、急速な技術革新に伴う超スマート社会等が進む中で大きく変化しています。また、子どもを取り巻く課題は、教育格差と貧困の連鎖、いじめへの対応や不登校児童生徒への支援、子どもたちの安心・安全の確保、家庭の教育力の低下、地域のつながりの希薄化等多岐にわたるとともにますます複雑化・多様化しています。このような予測が難しい社会の中で、SDGsの視点から子どもたちを誰一人取り残すことなく、新しい時代を生き抜く力を育成することが必要であると考えております。


こうした状況とこれまでの成果と課題をもとに、5つの基本施策と20の施策を定めるとともに、成果指標の目標値を設定し、これらを達成できるよう継続的な取組を進めてまいります。

## めざす子どもの姿

可能性に挑み 人とつながり 未来を創る「亀山っ子」



変化を前向きに受け止め、  
失敗を恐れずに、  
夢や可能性に挑む子



積極的に他者と関わり、  
認め合い、つながる子

先端技術を駆使しながら  
感性を働かせ、  
亀山の豊かな自然や  
歴史文化を誇りに思う子

# 教育スローガン

## 亀山っ子一人ひとりの可能性を引き出そう！ ～「チーム亀山」でふるさとから世界へ～

本市の教育がめざす子どもの姿の実現に向けては、これまで取り組んできた教育を大切にしながら、次の2つを基本姿勢として、教育施策を展開していきます。

本市は、固有の歴史や文化と四季折々の豊かな自然に恵まれたまちです。先人たちが知恵と工夫をかさね、この地を切り拓き、歴史や文化、豊かな自然が連綿と受け継がれてきました。

『「亀山っ子」市民宣言』のもと、学校・家庭・地域・行政等とそれぞれ立場や役割がちがっても、「亀山っ子」を育むという同じ目標に向かって、自覚し、行動する「チーム亀山」として、つながり、力を合わせていかなければなりません。

グローバル社会において、世界の誰とでもつながり、どこででも自分らしく生きることができるとを大切にします。

幼児期から、生涯にわたる学びを意識し、学校・家庭・地域住民や行政等といった、「亀山っ子」に関わる全ての大人が一丸となって「チーム亀山」として複雑化・多様化している教育課題に取り組み、子どもたちに寄り添い、連続性をもたせながら、本市教育の推進に取り組みます。

### 基本姿勢1 誰一人取り残さず 誰もが自分らしく生きる

家庭の経済状況や障がいの有無、国籍等に関わらず、すべての子どもたちが「亀山で学んでよかった」「亀山でもっと学びたい」と思い、自分らしくいられるよう、一人ひとりの状況に応じた教育を推進します。そのために、学校教育に関わる者は、こうした意識に立って、情熱と誇りをもち、子どもたちに関わり続けます。

### 基本姿勢2 豊かな地域資源とつながり 共に歩む

子どもたちが、積極的に「ひと」「もの」「こと」とかかわる、つながることができる機会をつくり、協働しながら困難な課題を乗り越えていけるよう、子どもたちの今を支え、未来を創り、豊かなものにします。そのために、学校教育に関わる者は、積極的に子どもたちが地域資源とつながるような教育活動を展開します。



## 基本施策Ⅰ



# 夢や可能性に挑むための「確かな学力・豊かな心・健やかな身体」の育成

### 基本施策のめざす姿

子どもたちが、知識・技能、思考力・判断力・表現力等の「確かな学力」、命を大切にできる心や他者への思いやり等の「豊かな心」、心身の健康や体力等の「健やかな身体」を育み、自分のよさや可能性を認識し、失敗を恐れずに夢や可能性に挑むために必要な力を身につけています。

### 基本的な考え方

本市では、夢や可能性に挑むために必要な「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」を身につけ、「学びに向かう力・人間性等」を高め、他者と協働しながら主体的に探究していく学びの充実を図ります。そして、生命を大切にできる心や他者を思いやる心、自分と他者の人権を守るための実践行動ができる力を身につけることができるための取組を行います。

また、想像力や思考力を高め豊かな感性を育む読書の取組や、感性や情操を磨き豊かな人間性を身につけるための文化芸術に親しむ取組を推進します。

さらに、就学前教育、小学校教育、中学校教育という学びの連続性を意識した教育活動を各発達段階に於いて展開します。

#### <主な指標>

### 施策

- ①学力の向上
- ②人権・道徳教育の推進
- ③読書活動・文化芸術活動の推進
- ④健やかな身体の育成
- ⑤就学前教育の充実

指 標	現状値 (令和3年度)	目標値 (令和8年度)
「全国学力・学習状況調査」において各教科すべての問題の平均正答率が全国平均と比較して、-5ポイント以内となっている問題の割合【文部科学省「全国学力・学習状況調査」】	小学校 93% 中学校 70%	小学校 100% 中学校 80%
授業時間以外に読書をする子どもたちの割合 *「学校の授業時間以外に、1日あたりどれくらいの時間、読書しますか」という質問に対して、「10分以上」と回答した小中学生の割合【文部科学省「全国学力・学習状況調査」】	小学校 59% 中学校 45%	小学校 64% 中学校 50%

## 基本施策Ⅱ



# 新しい時代を生き抜く力の育成

### 基本施策のめざす姿

子どもたちが、急速な技術革新等により変化が激しく予測困難な社会にあっても、変化を前向きに受け止め、社会の一員としての自覚と責任をもち、自らの感性や創造性を発揮して、たくましく生き抜く力や協働しながら豊かな未来を創っていく力を身につけています。

### 基本的な考え方

本市では、子どもたちが、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら学び、社会的・職業的自立に必要な資質・能力を育むために、学習と社会のつながりを意識した教育の推進を図ります。

また、子どもたちが、グローバルな視野と志をもち、多様な人とのコミュニケーション・協力を通じて、異なる文化を理解し、語学力やコミュニケーション能力等を高め、将来、世界にあっても、地域にあっても、活躍できる力を育むための取組を推進します。

さらに、国が提唱する「GIGAスクール構想」の実現に向けた取組や接続可能な開発のための教育（ESD）等、新しい時代の教育を取り入れ、新たな価値を創造できる資質・能力を育成します。

#### <主な指標>

### 施策

- ①主体的に社会を形成する力の育成
- ②グローバル社会に活躍できる力の育成
- ③情報社会で活躍できる力の育成

指 標	現状値 (令和3年度)	目標値 (令和8年度)
将来の夢や目標をもっている子どもたちの割合 *「将来の夢や目標を持っていますか」という質問に対して、肯定的な回答をした小中学生の割合【文部科学省「全国学力・学習状況調査」】	小学校 75% 中学校 71%	小学校 80% 中学校 75%
タブレット端末を授業で活用する教員の割合【亀山市教育委員会調べ】	小学校 98% 中学校 81% (令和2年度)	小学校 100% 中学校 100%

## 基本施策Ⅲ



### 一人ひとりの学びを支える教育の推進

#### 基本施策のめざす姿

教育的支援が必要な子どもたちが、一人ひとりの教育的ニーズに応じた学びの場において、継続的な指導・支援を受けることにより、自立と社会参画のために必要な力を身につけています。また、児童生徒同士が、互いに尊重し合う態度を身につけ、安心して学んでいます。

#### 基本的な考え方

本市では、特別な教育的支援を必要とする子どもたちの一人ひとりの教育的ニーズに応じた学びを支え、就学前から卒業後までの切れ目のない支援を充実する各施策を展開し、希望する進路を実現するとともに、地域の中で豊かに自分らしく生活していくことをめざして取り組んでいきます。

また、外国人児童生徒においては、文化や生活習慣の違い、言葉が通じないことから生じる不安や悩みに寄り添った対応をしながら、日本語力や学力等、地域社会で生きていくための基礎を培うとともに保護者に対しても学校生活や進路等に係る情報を伝えていきます。

さらに、不登校はどの子どもたちにも起こり得るものであるという認識のもと、休養性を考慮して寄り添いながら、不登校児童生徒の意思を尊重し、将来の社会的自立に向けて個々の状況に応じた支援を行っていきます。

#### 施策

- ①特別支援教育の推進
- ②外国人児童生徒教育の推進
- ③不登校児童生徒への支援

#### <主な指標>

指 標	現状値 (令和3年度)	目標値 (令和8年度)
初期集中支援が必要な外国人児童生徒のうち、初期プログラムを受けている子どもたちの割合 【亀山市教育委員会調べ】	小学校 -% 中学校 -%	小学校 100% 中学校 100%
不登校児童生徒が、中学校卒業時に進学・就職等、自ら進路選択できた生徒の割合 【亀山市教育委員会調べ】	中学校 100% (令和2年度)	中学校 100%

## 基本施策Ⅳ



### 子どもの未来を拓く学びの場づくり

#### 基本施策のめざす姿

教育的に不利な環境にある子どもたちへの支援を進め、すべての子どもたちが安心して学ぶことができる環境が整っています。また、いじめ防止の取組やその解決に向けた組織的な対応、防災対策・防災教育、通学路等の安全対策等が充実しています。

#### 基本的な考え方

本市では、家庭の経済的・文化的な環境等に関わらず、子どもたちが意欲的に学ぶことができるようにするとともに、学校内外における子どもたちの安心・安全の確保に向けた各施策を展開し、すべての子どもたちが安全で安心して学校生活を送り、学びに向かい、夢や希望を実現していけることをめざして取り組んでいきます。

また、いじめは、どこの学校でも起こりうるものであるという認識のもと、いじめを積極的に認知することや、いじめられている子どもの立場に立ち、認知した いじめの早期解決に向けて取り組みます。

#### 施策

- ①学びのセーフティーネットの充実
- ②子どもたちの安心・安全の確保
- ③防災教育・防災対策の充実
- ④学校教育環境の充実

#### <主な指標>

指 標	現状値 (令和3年度)	目標値 (令和8年度)
「学習教室」への参加人数 *家庭生活が困窮(生活保護及び就学援助受給世帯等、または学校から薦めがあった世帯)の子どもで「学習教室」に参加した年間の人数	21人	25人
いじめの認知件数に対して解消したものの割合 *当該年度中に発生したいじめの認知件数のうち、国の「いじめの防止等のための基本的な方針」で示された解消要件(認知後少なくとも3か月経過)を満たすものの割合【三重県教育委員会調べ】	小学校 100% 中学校 100% (令和2年度)	小学校 100% 中学校 100%

## 基本施策Ⅴ



# 学びを支えるあたたかさあふれる学校づくり

### 基本施策のめざす姿

学校と保護者・地域の方々が、一体となった教育活動が進められ、子どもたちの学びと育ちを地域全体で支える体制が整っています。また、学校の特色化・魅力化が進むことや、教職員が指導力を高め、情熱と誇りをもって子どもたちと関わり、地域資源とつながりながら指導を実践することで、すべての学校が子どもたちが主体的に学び、豊かな人間性や学ぶ力を育む教育が行われ、保護者・地域の方々から信頼を得ています。

### 基本的な考え方

本市では、教職員の働き方改革を進めるとともに、不断の研修を通して、教育的愛情・コンプライアンス意識・コミュニケーション力等の素養や授業力・生徒指導力・学校組織運営力等の専門性を高めます。また、保護者や地域の方々から学校運営に参画し、共に知恵を出し合い、その地域ならではの特色を生かした学校づくりを進めます。

さらに、家庭教育はすべての教育の原点であることから、家庭教育を支える取組を推進します。そして、子どもたちが豊かな自然や歴史文化に触れながら、ふるさと「亀山」について理解を深め、考え、主体的に地域とかかわる力を育成する取組を推進します。

### 施策

- ①学校力・教師力の向上
- ②教職員の働き方改革の推進
- ③学校運営協議会を核とした地域との協働
- ④家庭教育力の向上
- ⑤「亀山」の自然と歴史文化を活用した教育の推進

#### <主な指標>

指標	現状値（令和3年度）		目標値（令和8年度）	
学校評価アンケートにおける学校満足度	小学校	93%	小学校	95%
	中学校	91%	中学校	95%
平日1日あたり3時間以上ゲームをする子どもたちの割合 *「平日、1日当たりどれくらいの時間ゲームをしますか」という質問に対して、3時間以上と回答した小中学生の割合【文部科学省「全国学力・学習状況調査」】	小学校	30%	小学校	15%
	中学校	37%	中学校	20%

## ビジョンの推進にあたって

### 1・進捗体制

#### (1) 関係機関との連携・協力

本ビジョンに示した本市の学校教育施策を総合的に推進し、子どもを取り巻く多様かつ複合的な課題に対応するため、庁内関係部局との連携を図り、取り組みます。

また、社会全体で子どもの成長と自立を支えていくため、保育所・幼稚園・認定こども園、小学校、中学校の職員等や保護者・地域はもとより、関係機関・ボランティアの方々等と連携・協力していきます。

さらに、市長、教育長及び教育委員会委員から構成される総合教育会議において、教育施策の方向性を共有し、より効果的に施策の展開を図るとともに、教育委員会の活性化を図ります。

#### (2) 進行管理

本ビジョンの推進にあたり、家庭、地域、学校等で、計画の認知や理解を広めるため、ホームページや広報への掲載、概要版の配付等により、計画の周知を図ります。

### 2・進捗管理と評価

本ビジョンを効果的に推進し、継続的な改善を図るために、進行管理にあたっては、PDCAサイクルに基づき、数値目標の達成状況や取組の進捗状況に基づいて毎年点検・評価し、必要に応じて見直し・改善を行います。

めざす  
子どもの姿

可能性に挑み 人とつながり 未来を創る「亀山っ子」

教育  
スローガン

亀山っ子一人ひとりの可能性を引き出そう！  
～「チーム亀山」でふるさとから世界へ～

基本姿勢

誰一人取り残さず  
誰もが自分らしく生きる

豊かな地域資源とつながり  
共に歩む

## 基本施策

## 施策

I 夢や可能性に挑むための「確かな学力・豊かな心・健やかな身体」の育成

- ①学力の向上
- ②人権・道徳教育の推進
- ③読書活動・文化芸術活動の推進
- ④健やかな身体の育成
- ⑤就学前教育の充実

II 新しい時代を生き抜く力の育成

- ①主体的に社会を形成する力の育成
- ②グローバル社会に活躍できる力の育成
- ③情報社会で活躍できる力の育成

III 一人ひとりの学びを支える教育の推進

- ①特別支援教育の推進
- ②外国人児童生徒教育の推進
- ③不登校児童生徒への支援

IV 子どもの未来を拓く学びの場づくり

- ①学びのセーフティーネットの充実
- ②子どもたちの安心・安全の確保
- ③防災教育・防災対策の充実
- ④学校教育環境の充実

V 学びを支えるあたたかさあふれる学校づくり

- ①学校力・教師力の向上
- ②教職員の働き方改革の推進
- ③学校運営協議会を核とした地域との協働
- ④家庭教育力の向上
- ⑤「亀山」の自然と歴史文化を活用した教育の推進



## 亀山市学校教育ビジョン

発行 三重県亀山市  
編集 亀山市教育委員会事務局 学校教育課  
〒519-0195 三重県亀山市本丸町577番地  
TEL : 0595-84-5076  
FAX : 0595-82-6161  
URL : <https://www.city.kameyama.mie.jp/kyouiku/>